

とみけいニュース

発行 第63号

発行元
富山経済会
発行日
平成31年3月20日
編集
広報委員会



防衛省前にて

東京への研修旅行

羽根 永泰 氏

昨年10月3、4の2日間の日程で東京方面への富山経済会研修旅行に参加させていただきました。当会の研修旅行はどちらかというと温泉地をメインとした地方旅行が多かった中で、今回の旅行は私の知る限り初めてのお江戸への研修旅行でありました。

研修先の第一目的地は、日本の防衛拠点の中核、市ヶ谷の防衛省本庁でした。ここ最近、大韓民国とのレーダー照射事件やら、北朝鮮の弾道ミサイル問題やら、なにかと日本の防衛に関する事件が多く起きていますが、その中で実際の防衛省を訪問できるということは、まさしくタイムリーな研修であったと思います。実際に施設に入所するには身分証明書の提出が必要と、何かしら厳格な規律が求められまして、ますます緊張感をもって研修させていただいたように思います。

日本国は戦争を放棄するという憲法第9条のもと、自衛隊の存在が違憲であると言われておりますが、個人的にはこれから益々自国を守るためにはアメリカに、おんぶに抱っこ、という状態ではなく、自分自身の力で日本を守る体制を作るべきではないかと思っています。そういう意味で、自衛隊がもっともって誰からも正当に認められしっかり仕事ができる日本になってほしいものだと思います。

私たちが見学できたのは、自衛隊のほんの一部だけだったかもしれませんが、これからも防衛省さらに自衛隊の隊員におかれては国民から頼られる信頼される組織になっていただきたいものだと思います。その他、防衛省のほかの研修も実に楽しい研修でありまして、夜の銀座界隈の様子を覗いたり、フーテンの寅さんの生地を訪れたり、閉鎖間際の築地市場を見学したりと、非常に有意義な研修旅行であったと思います。やはり都会は面白いと感じた旅行でした。

有限会社 シーズプランニング

代表取締役 CFO 久留 健太郎 氏

今回は、平成30年2月にご入会され1年が過ぎました「有限会社 シーズプランニング」の代表取締役 CFO 久留健太郎さんの会社へインタビューに庄田広報委員長と事務局が伺いました。

富山市の中心街近く五番町の富山中央小学校の近くに会社はあり、メンバースピーチでは聞けなかった仕事やプライベートな聞きにくいことのお話まで丁寧に答えてくださいました。



◎ 仕事について

新しい業界でITにも細かく分けるといろいろ各分野があり、本来は、ホームページやシステムを作ることが仕事なのに、お客様からはパソコンの具合やわからないことを聞かれる等、求めにより、売る・設定・サポートをしなければならなく、様々なニーズに対応しています。

富山でのIT業界は、はっきりと分業されてなく街のIT屋さんになっていますが、信頼を得てホームページやシステム作りの仕事に繋がっていきます。

この業界は、建設業界に似ていて分業がたくさんありゼネコンから工務店があるような感じで、外注したり大手に参加して仕事もします。今後の発展の道はありますが、5年前くらいまではもてはやされましたが今は人材不足で専門性があるので経験を積まないと一人前になりません。

IT業界は「きつい」「厳しい」「安い」の業種になり、今の花形はゲーム業界のクリエイターでエンターテイメントの世界に若い人は興味があります。

プログラマーになりたいとは思わなく、また達成感の喜びを伝えにくく若い人にはメリットはなく、経験を積むのに耐えられなく続きません。仕事が増えてきているのに人材不足で、身体で覚えられる仕事ではなく、また人件費も全体に占める割合が多く、AIに期待しています。

事業内容の情報サービス業ですが、☆Filemaker社のソフトを使いシステムを作っています。(ライセンス保有)

☆Linuxサーバ(無料で使えるソフトで現在はほとんどのインターネットを動かしています)構築・管理

☆Amazon Web等クラウドサービス→次回またメンバースピーチか紙面で詳しく話します。

☆電気通信事業者(ドコモ・auと同じ資格を持っています)お客様のニーズに合わせた、柔軟で効率的な開発を強みとしています。実績として、富山県関係、富山駅サイネージでの富山の観光ルート検索、富山市社会福祉協議会・医師会またスーパーカミオカンデ、富山大学付属学園、自民党富山県連、北日本新聞社、㈱サンテクノさん等400サイト。

右の写真は富山駅にあるサイネージ(情報広告の電子看板)は、観光ルートを検索できるモニターのプログラムシステムです。

◎久留さんご自身について

1970年に県中央病院で生誕後は、鎌倉市・東京都新宿区に在住されその後1978年に富山市に移り、医者を目指されていましたが、最終的には国土館大学へ進学されて、富山の会社へ就職後、1996年に有限会社シーズプランニングを創業されました。お母様のご実家がお医者さまでセレブ的な生活もされながら、慎ましい生活もされていたそうです。

(大人びた背伸びした経験もしました・・・)

☆創業から現在まで☆

▶1995.11 久留が事業計画を立案 友人5名にプレゼン内容は現在のインターネットカフェ

▶1996.5 事業計画に賛同してくれた2名と共に3名で創業。各種勉強とともに、資金調達の意味合いでWeb制作、PCやソフトの講習、小規模システム開発(ファイルメーカーProテンプレート制作)等を請け負う

▶2004 富山市医師会健康管理センター健診システムをIT-JVにて受注

▶2006.1 本社移転(現在地)と同時に初めて社員を雇用

▶2009.9 医療部門を独立分社化 株式会社エクシーズ創業、社長は創業メンバーの青山和也

▶2016.5 創業20年を機にシーズプランニング社長業務の継承、新社長(取締役社長)は創業メンバーの本林敬章

▶2016.11 グループ2社の経理労務事務請負とITアドバイス&サポート業務の事業化を目指し合同会社A&S.IT.(エーアンドエスアイティ)創業 代表社員となる

▶2018.1 富山経済会入会



◎趣味について

今は、ゴルフとサッカーでワールドカップの応援にドイツにも行きサッカー観戦が大好きです。(スポーツ、カラオケが得意です。) 小説は、最初にはまったのは宮部みゆきからで文庫本を全部読み、次は東野圭吾も制覇しました。最近は、ストロベリーナイトの誉田哲也、グラスポッパーの伊坂幸太郎でその作家にはまると全部読まない気がしません。生活リズムをみださないように寝前に読むようにしています。

◎富山経済会についてと今後のこと

会員の嘉藤さんと銀行のゴルフ関係で仲良くなり入会しました。他会に比べ気楽な感じで外への活動は少なく負担はないけど交流は深められてちょうど良い感じです。

会社は創業して20年が経ちましたが、自身はやり尽くした感があります。本当は楽をしたいのですが、そのためにはしっかりと仕組みを作り、残したところで皆に幸せになってほしいと見守りつつ、自身については「医者になりたかった」というベースがあり身近な誰かのためになりたいという思いがあり、それで食べていけるのがベストです。今はサポート業務をしています。目の前の問題を解決して助けるパソコンのお医者さんという位置づけでもいいので誰かとかかわって助けられたらいいかな、と思っています。

骨髄バンクのこと

ドナー代表として、語りべの会にて大学等に行き話しています。自慢話になるので言いたくなかったのですが啓発活動も必要なので積極的に言うようにしています。



久留さんのこれまでのお話を聞いていると一冊の小説ができるようでした。プライベートなお話までしてくださりありがとうございます。今後ますますのご活躍を期待しています。(広報委員長)

しんのすけ
 ハッピー
 しんのすけと集めて整向にあげよう
 中心の事を心とこ
 こころの事を心とこ
 仲だる事を仲とこ
 神様の事も神とこ
 約束を守る事も信とこ
 あたりしんすけと新とこ
 進む事も進とこ
 橋本行部東氏の
 日本の総理は安倍晋三さん
 これがしんのすけと橋本正
 安倍晋三さん
 橋本正
 H.12.6.29

たかつた
 リー
 たかのすけを集めて甚向にあげよう
 鳥の王者と鷹とこ
 相撲の横綱と花
 何でもやるのは物角とこ
 仕様の高いのは物角とこ
 聖い物とまじくのは聖とこ
 ○○さんたじんは高麗の花
 橋本行部東氏の
 富山県知事は石井隆一さん
 これがたかのすけと橋本正
 橋本正

2018年4月～2019年3月行事

☆定例会(夜)

☆企業見学

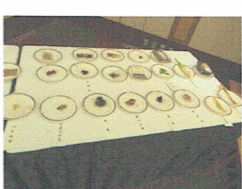


☆7/4
 立山製紙株
 古新聞から白い紙になるまでを見学しました



☆11/7
 福鶴酒造 八尾
 純米酒「風の盆」と新ブランド「ふくく」を買って帰りました

☆研修旅行(東京方面) 10/3.4 →
 東京日本橋とやま館と柴又帝釈天



☆6/20
 「石油・LPG 情勢と今後の動向について」
 アストモスエネルギー 北陸支店 星康嗣氏

☆9/19
 「中華料理のテーブルマナー」ホテルグランテラス富山 顧問 竹本 英二氏



☆クリスマスパーティー (12/21)
 今年はサンタ登場!



☆平成最後の全体会議 (3/6 呉羽ハイツ)



富山経済会海外研修視察旅行

ベトナム（ハノイ）＆タイ（バンコク）の旅 2019年1月19日～27日

今年度の富山経済会海外研修視察旅行の参加者は総勢11名の参加で、1班はベトナムのハノイから、2班はタイ・バンコクからの合流の旅となりました。

現地での天候は乾季という事もあり、日中の気温は34度と最高の天気に恵まれました。

富山を出発する時の気温は2度、雪の為富山空港では滑走路の除雪作業が遅れ1時間50分もの間、飛行機の中で監禁…。いつになったら東京へ飛び立つのか…。一昨年の雪で到着までに大変な苦勞をした記憶が蘇る中なんとか出発出来た時の喜びは未だ忘れられません。

到着した翌日からは、朝早くからのゴルフ組とタイの名所を回る観光組に分かれてそれぞれが存分にバンコクの旅とタイ料理を満喫することが出来ました！

今回は誰も体調を崩す人や途中迷子?!（〇〇さん）になる人も出ず最終日までの間、皆さん十二分に英気を養った楽しい旅となりました。

次年度は新たなメンバーも増えそうな予感！新しい幹事の誕生！などなど常に話題が尽きない富山経済会の研修視察旅行ですが、皆様来年も乞うご期待ください。 広報委員 亀谷 慎一

